

コンパクトで倒伏に強い稲づくりと気象変動に強いコメづくり 春作業編

- ・令和7年産米の収量・品質の向上に向けて、適切な作業計画を立てましょう！
- ・昨年の育苗では徒長・老化した苗が多く、初期生育に影響しました。ハウス内の温度管理を徹底し、特にヤケ苗・徒長苗に注意しましょう。

1. 田植え日に合わせた育苗計画

【作業スケジュール例（加温出芽、ハウス管理の場合）】

健苗育成のため、品種ごとに適正な作業計画を立て、田植え日に合わせた適期播種、適正播種量、適切な温度管理に努めましょう。

	浸種	← 10日 →	催芽	播種		田植え	10a 当り 使用箱数の目安
葉月みのり	3/19	10℃×10日	3/29	3/31	← 25日 →	4/25	17箱
ゆきん子舞 新潟次郎	3/28	10℃×10日	4/7	4/9	← 24日 →	5/3	18~20箱
こしいぶき	4/5	10℃×10日	4/15	4/17	← 18日 →	5/5	18箱
コシヒカリ	4/10	12℃×10日	4/20	4/22	← 18日 →	5/10	16箱
新之助	4/13	10℃×10日	4/23	4/25	← 18日 →	5/13	16箱

2. 浸種から播種までの作業手順

浸種

○積算温度 100℃ をしっかり確保。
水温は 10~15℃
※令和6年産のコシヒカリ種子の休眠はやや深いと予想されています。積算温度 120℃ を目安に浸種期間をしっかりとって休眠を打破しましょう。

催芽

○催芽時の温度は 30℃
温度計を入れて確認する。
○ハト胸になった催芽粃の割合が 80%以上 になったのを確認して催芽を終了する。

正しいハト胸催芽



伸ばしすぎ



播種

○1箱当たりの播種量の目安
乾粃 140g/箱 (催芽粃 175g/箱)

～浸種ポイント～

最初の水温は冷たくしない
その後は水温の上がりすぎに注意

- ◇酸素不足にならないよう十分な水量を確保し、適切な水更新を行いましょう。
- ◇浸種初期の水温が10℃より低いと発芽不良を起こす場合があるので、浸種する前には必ず水温を確認しましょう。
- ◇気温が上がり、水温が15℃以上になりそうな場合は、午前中に水の更新を行いましょう。

3. 品種に合わせた栽培管理

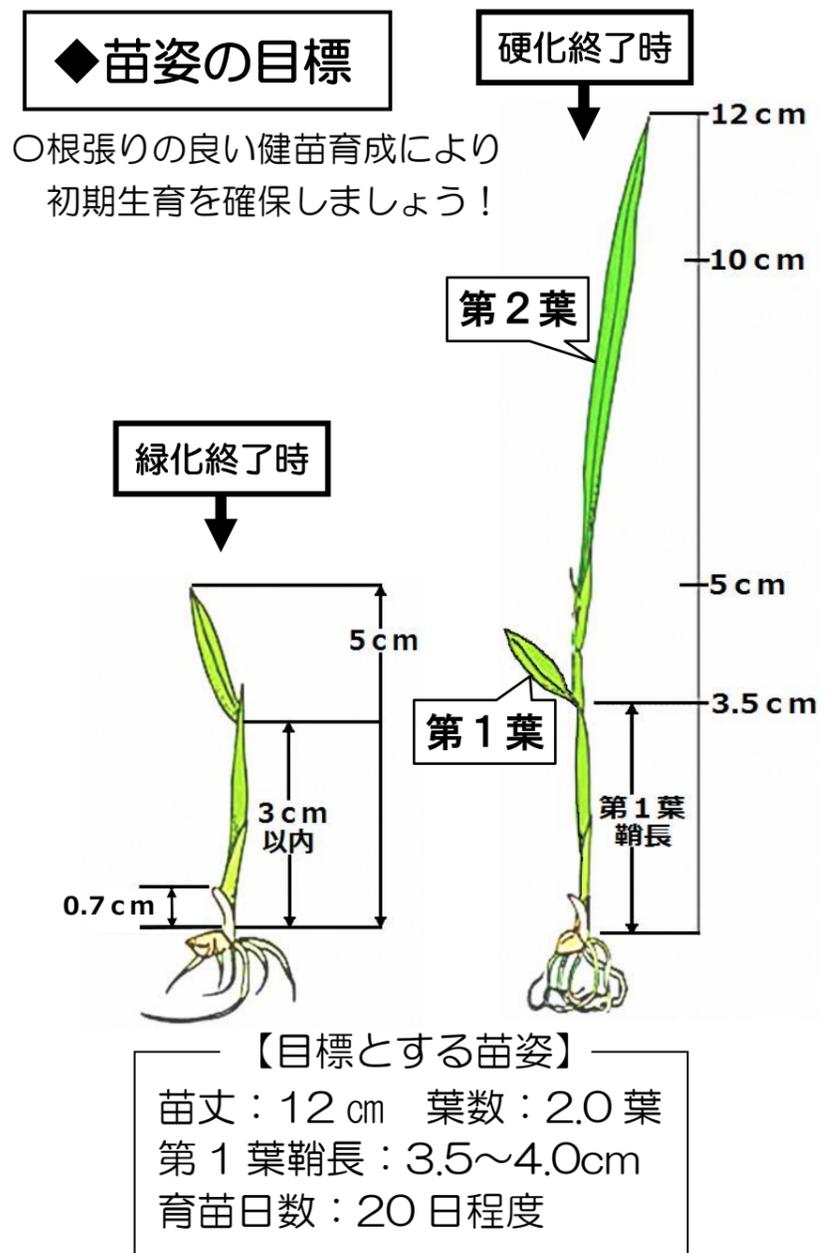
○基肥の目安…品種ごとに適した肥料・散布施用量で施用実施しましょう。

品種	分施の場合			全量基肥の場合		
	肥料名	施用量 (kg/10a)	窒素量 (kg/10a)	肥料名	施用量 (kg/10a)	窒素量 (kg/10a)
コシヒカリ	越後の輝き有機 50 元肥	25~30	2.5~3.0	越後の輝き有機 50 スーパー元肥	30~40	3.6~4.8
こしいぶき	国産化成肥料 14-14-14	25~30	3.5~4.2	JA 柏崎専用ワンタッチ早生	40	6.0
葉月みのり	国産化成肥料 14-14-14	30	4.2	早生多収米一発元肥 307	27	8.1
ゆきん子舞	高窒素エコマル 888	40	7.2	早生多収米一発元肥 307	40	12.0
新潟次郎	高窒素エコマル 888	40	7.2	早生多収米一発元肥 307	40	12.0
新之助	越後の輝き有機 50 元肥	25~30	2.5~3.0	越後の輝き有機 50 スーパー元肥ロング	30~40	3.6~4.8

※上記の施肥量は目安です。田んぼの地力に応じて施用量を調整しましょう。

4. ハウス育苗（稚苗）の管理

時期	緑化期		硬化期	
実施期間	2～4日間		12～13日間	
被覆	<ul style="list-style-type: none"> 第1葉が開いたら、シートを取り除く。 		<ul style="list-style-type: none"> 基本的にハウスを開放し、霜注意報など低温時には閉める。 	
換気	<ul style="list-style-type: none"> ハウス内の温度が20～25℃以上の場合は、ハウスを換気する。 		<ul style="list-style-type: none"> 田植え1週間前頃からは夜間もハウスを開放し外気にならす。 	
<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> 晴天時は早めに換気！ ヤケ苗・徒長苗を防ぎましょう！ </div>				
温度	昼	20～25℃	昼	15～20℃
	夜	15～18℃	夜	10℃以上
かん水	<ul style="list-style-type: none"> 緑化開始時に土の状態を確認し、かん水を行う。 土の表面が乾いた場合は、1日1回午前10時頃までに行う。 		<ul style="list-style-type: none"> 前半は1日1回、後半は乾き具合をみて1日2回行う。 床土の温度低下を防ぐため、午後3時までにかん水を終了する。 	



5. 丁寧な本田管理

【耕起】

根の分布を広げ健全な根の発達を図るために、作土深は15cmを目標にしましょう。一度に深耕すると下層の不良土壌が多く混入して逆に地力低下を招くことがあるため、毎年少しずつ深耕しましょう。

【代かき】

土の練りすぎや代かき層が深すぎて土壌中が酸欠状態になると、苗の活着や根張りが悪くワキも発生しやすくなります。表面のみ（3～4cm）を代かき層に仕上げ、下層にはゴロゴロとした土塊が残る程度にしましょう。

丁寧な代かきで漏水を防ぐとともに、ほ場の均平化に努めましょう！

【雑草対策】

管内ほ場では例年、夏季の高温の影響もあり、ヒエ・ホタルイがまん延しています。ヒエに代表されるイネ科雑草は種子の生産量が多いため、放置すると土壌中の埋没種子が蓄積され、雑草の発生密度が高くなります。刈取り後の雑草の再増殖による種子が多く残っていることも予想されるため、特に前作が極早生・早生のほ場では注意が必要です。

代かきから田植えまでの間隔が開くと雑草の生育が進むため、代かきはなるべく田植え2～3日前に行い、田植えまでの間隔を開けずに雑草の発生を抑えましょう。

◎ SNS・メールで情報提供しています！

＜JA えちご中越柏崎地域営農情報＞



アカウントID：@882qbimy

＜柏崎農業普及指導センター メールマガ＞



ngt111840@pref.niigata.lg.jp

こちらのアドレスに、
 ①件名は「メールマガジン申込」
 ②本文に「氏名」、「電話番号」を
 記入の上、送信してください。

柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、新潟県農業共済組合中越支所、えちご中越農業協同組合、柏崎土地改良区
 柏崎農業普及指導センター（新潟県柏崎地域振興局農業振興部）

【お問い合わせ先】

全地区共通
 柏崎農業普及指導センター 21-6263

東部田尻・西中通・高柳
 かしわざき営農センター 35-8188

南部高田・中央柏崎地区
 かしわざき南部営農センター 41-6087

刈羽・西山地区
 かしわざき北部営農センター 45-2258

◎稲作だより No.2 ポイント

- 品種ごとに適切な栽植密度で植え付けましょう！
- 田植え後、活着するまでは深水管理とし、活着後は浅水管理を行いましょう！
- 適切な水管理で除草剤を効果的に使いましょう！
- 新潟地方気象台の3か月予報（令和7年3月25日発表）によると、北陸地方は温かい空気に覆われやすいため、気温は平年並みか高く、降水量、日照時間はほぼ平年並みの予報です。

1 田植え作業

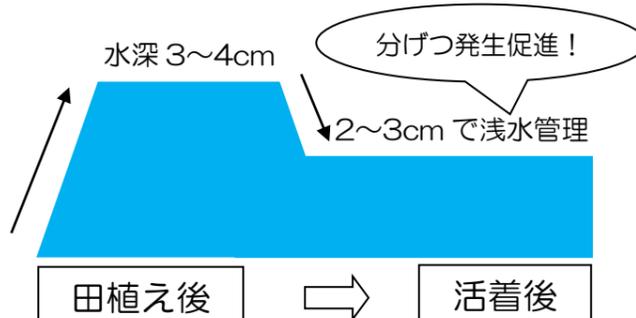
【品種別田植え時のポイント】

品種	田植え時期の目安	坪当たり植え付け株数	10a 当り使用箱数の目安	植え付け本数
葉月みのり	4月25日	60株	18箱	3~4本/株
新潟次郎	5月3日	60株以上	18~20箱	
ゆきん子舞	5月3日	60株以上	18~20箱	
こしいぶき	5月5日	60株	18箱	
コシヒカリ	5月10日以降	50株 (山間地) 50~60株	15箱~18箱	
新之助	5月13日	50株	15箱	

- 移植時の天候でその後の生育が大きく変わるため、天気の良い日に田植えをしましょう。
 - 早生品種は莖数を確保するため、5月上旬までに移植しましょう。
 - 品種、ほ場の条件に合わせて植え付けの株数を設定しましょう。
 - 大苗（6~8本/株以上）にならないよう、苗のかき取り量を1株当たり3~4本に調節しましょう。
- ※早生品種や多収性品種では疎植栽培は避け、植え付け株数を多めに調整しましょう。

2 水管理

田植え後の水管理のイメージ



- 田植え後、活着するまで水深は **3~4cm** を基本として管理しましょう。低温や強風の時は、やや深水（4~5cm）にして植え傷みを回避しましょう。
- 活着後は **2~3cm** のやや浅水として、水温を上昇させ分げつの発生を促しましょう。深水にしたままにすると、徒長した軟弱な稲姿となり、分げつの発生が遅れます。
- 近年秋の気温が高くひこばえが多くなっています。稲わらの分解が進むと土壌中にガス（ワキ）が溜まります。ガスが溜まると根に悪影響を与え、養分吸収の妨げになりますので、軽い中干し（夜干し）や水の更新等を行いましょう。

生育不良のイメージ

順調
OK



葉先が茶色い



藻が発生

増えない

こんな時は落水して
様子を見ましょう

ブクブク

ジュワジュワ

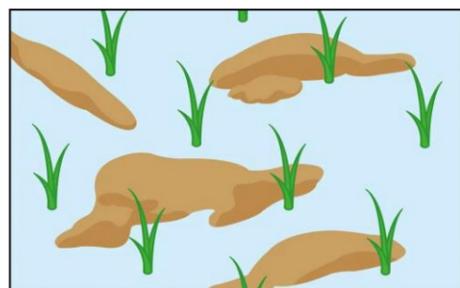
ガスが発生



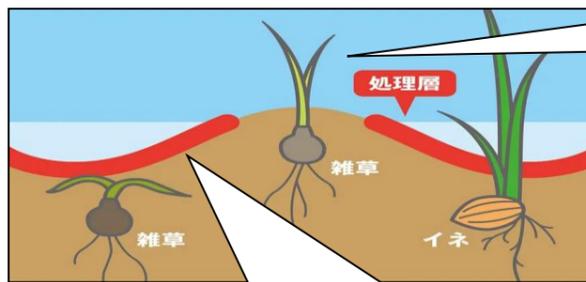
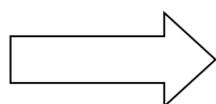
3 水田除草剤の基本

(1) 丁寧な代かきを行い均平なほ場に仕上げましょう。

ほ場が均平でないと、高い箇所では田面が出やすくなり、除草剤の処理層がうまく形成されない箇所が出来てしまい、雑草の発生の原因となります。



ほ場に高低差があると…



処理層の形成が不十分で、
除草剤の効果が発揮されない！

処理層があると、
・これから芽を出そうとする雑草は発生抑制。
・すでに植えられているイネには影響なし。

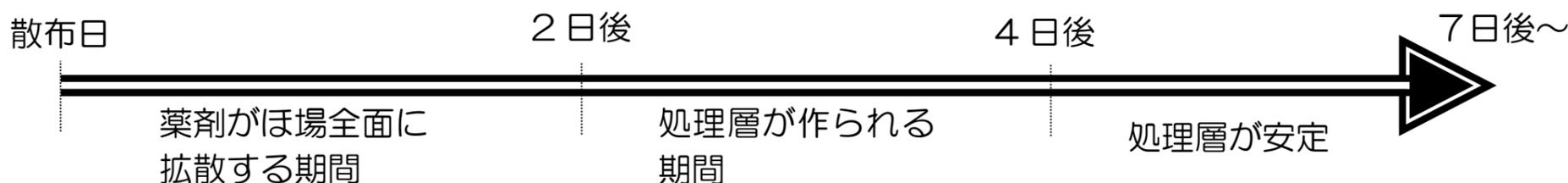
(2) 適切な水管理で除草剤を効果的に使いましょう。

- ・散布時は水尻を閉め、水を十分に湛水して散布しましょう。（降雨によるオーバーフローに注意）
- ・散布後は7日間止水し、4～5日間は湛水状態を保ちましょう。
- ・散布する剤型ごとに水深の目安が異なりますので確認しましょう。

1キロ粒剤	フロアブル剤	豆つぶ	ジャンボ剤
3～5cm	5cm程度	5～6cm	5～6cm

(3) 水田除草剤の効果の仕組み

除草剤を散布すると・・・



除草剤の処理層を安定させるため、散布後はたし水をせず湛水状態を保ちましょう。
もし田面が露出した場合には、静かに入水しましょう。

(4) 除草剤の使用上の注意点

- ・除草剤を使用する際は河川等への流出による環境汚染を防ぐため、必ず水尻（落水口）を閉めた後に使用し、7日間の止水管理を厳守しなければなりません。
- ・農薬はラベル・適用表を確認し、登録内容に合った正しい使用をしなければなりません。
- ・農薬使用前に散布日が適正か確認しましょう。

※田植え前の初期除草剤は田植え 7日前までの使用となりますのでご注意ください。

◎ SNS・メールで情報提供しています！

<JA えちご中越柏崎地域営農情報>



アカウント ID : @882qbimy



<柏崎農業普及指導センター メルマガ>



ngt111840@pref.niigata.lg.jp

こちらのアドレスに、
①件名は「メールマガジン申込」
②本文に「氏名」、「電話番号」を
記入の上、送信してください。

柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、新潟県農業共済組合中越支所、えちご中越農業協同組合、柏崎土地改良区
柏崎農業普及指導センター（新潟県柏崎地域振興局農業振興部）

[お問い合わせ先]

全地区共通
柏崎農業普及指導センター 21-6263
JA えちご中越柏崎地区センター
農政企画課 21-0220

東部田尻・西中通・高柳
かしわざき営農センター 35-8188

南部高田・中央柏崎地区
かしわざき南部営農センター 41-6087

刈羽・西山地区
かしわざき北部営農センター 45-2258

◎ポイント

- ・多収性品種は茎数確保のため「田植後 40 日」を目安に中干し開始しましょう。
- ・こしいぶき、コシヒカリ及び新之助は品質確保のため「田植後 30 日」を目安に中干し開始しましょう。
- ・フェーン等の異常高温時などに素早く入排水ができるように、10 条ごとを目安に確実に溝切りを実施しましょう。
- ・5月下旬の気温は平年より高く、平年に比べ晴れの日が少ない見込みです*。生育が早まることが予想されるので、遅れずに中干しを開始しましょう。

※新潟地方気象台 1 ヶ月予報（令和7年5月8日発表）

1. 中干しと溝切りについて

【品種ごとの中干し時期】

品種	田植え日（例）	中干し開始目安	中干し開始茎数目安
葉月みのり	4月25日	5月30日	280本/m ² （60株植 1株当り 20本）
新潟次郎	5月3日	6月12日頃	360本/m ² （60株植 1株当り 20本）
ゆきん子舞	5月3日	6月12日頃	380本/m ² （60株植 1株当り 21本）
こしいぶき	5月5日	6月4日頃	300本/m ² （60株植 1株当り 16本）
コシヒカリ	5月10日	6月9日頃	240~280本/m ² （60株植 1株当り 15本 50株植 // 18本）
新之助	5月13日	6月12日頃	280本/m ² （50株植 1株当たり 18本）



〈コシヒカリの中干し目安の茎数〉

※実際の中干し開始に当たっては、平均的な株の茎数を確認してください。（写真）

○適期中干しにより、生育量の適正化、根の健全化、下位節間の伸長抑制による倒伏軽減が図れます。

また、梅雨入り前に開始することで地耐力を確保できます。

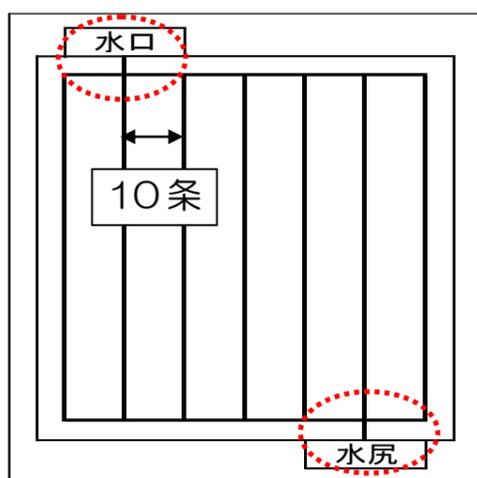
○中干し開始が遅れると、茎数過剰により籾数が多くなり、登熟歩合が低下します。また、梅雨に入ってしまうと田面を固めることができず、秋に早期落水することになるため、品質低下の原因になります。

◇中干しの程度と終了時期

- ・田面に小ヒビが入り、軽くほ場に足跡がついて歩ける程度のほ場の硬さが適正な中干しの目安です。田面に大ヒビを入れると根を傷めて養分が吸収しづらくなります。乾きすぎるようなら1度軽く灌水した後、中干し状態を継続しましょう。
- ・水源が乏しいほ場は、中干しを弱めに行いましょう。
- ・遅くとも出穂 1 か月前には中干しを終了しましょう。終了時期が遅くなりすぎると、根の伸長を妨げ出穂後の栄養不足を招きます。



【小ヒビのイメージ図】



《溝切りのイメージ》

◇溝切りの実施

- ・中干し後の水管理（間断灌水）や緊急時（フェーン現象等異常高温時のかん水・長雨時の排水等）の水管理を迅速に行うために溝切りを実施しましょう。（10 条に 1 本が目安）
- ・水口・水尻と溝を連結させて確実に水が流れるようにしましょう。（左図参照）
- ・少ない溝の本数になる場合、ほ場の高低差等に応じて効果的な場所に溝を切りましょう。

◇中干しによる温室効果ガスの発生抑制

- ・中干しは水田から発生する温室効果ガス（メタン、亜酸化窒素等）の発生量を低下させます。
中干し、溝切りを適期にしっかり行うことは、良食味・高品質米の生産だけでなく、地球温暖化対策にもつながります。

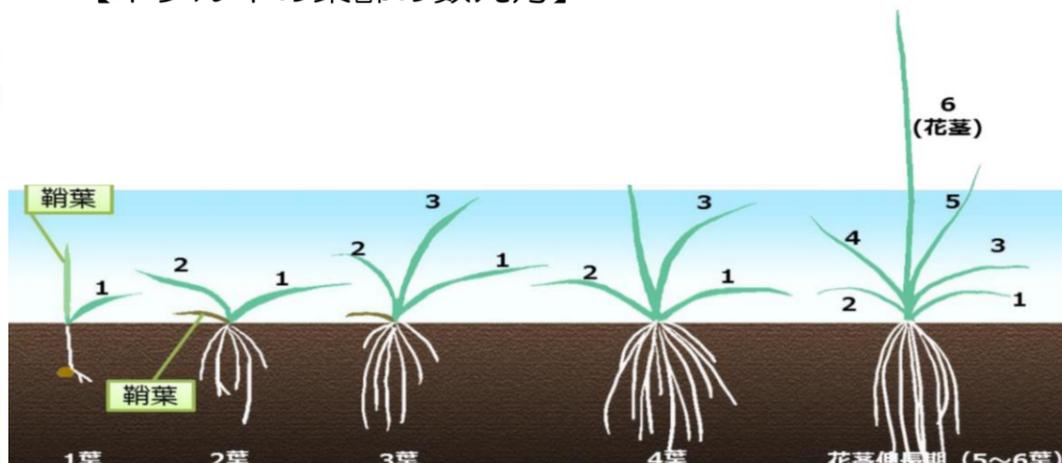
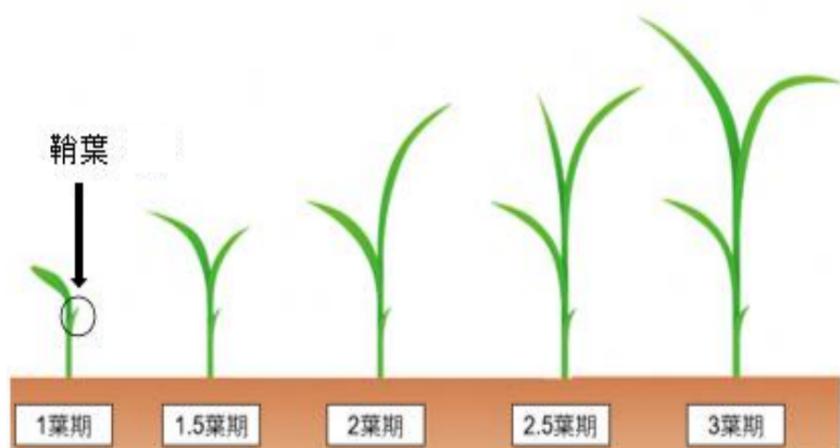
2. 雑草対策

- ・雑草が大きくなりすぎると除草剤が効かなくなります。除草剤のラベルには、「移植後～ノビエの葉期」等と使用時期が記載されています。下記の図を参考にして適期に除草剤を散布しましょう。現在、気温が平年よりも高く推移しているため、雑草の成長が早まっています。散布が遅れないようにしましょう。

また、散布後田面が露出すると除草剤効果残効性が低下します。散布後は4～5日間は湛水状態を保ちましょう。

【ノビエの葉齢の数え方】

【ホタルイの葉齢の数え方】



- ・特別栽培米に取り組んでいる方は、成分回数の上限を超えないように確認をしましょう。

3. 中干し以降の水管理

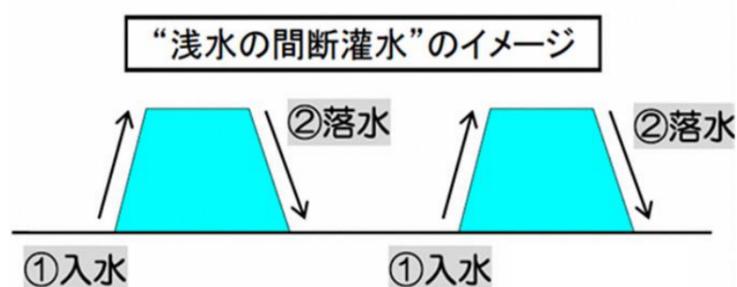
◇小ヒビが入り、中干しを終了した後は浅水の間断灌水を実施し、徐々に飽水管理に移行しましょう。

間断灌水

- ・中干し終了後は水を溜めすぎず 3日間湛水し、4日間落水を繰り返す間断灌水を行きましょう。
- ・フェーン等異常高温時は速やかに入水を行ってください。

飽水管理

- ・その後徐々に（7月頃から）田面の足跡や溝に水がたまる程度の水位を保つ飽水管理に移行し、随時入水を行ってください。
- ・湛水状態が長期間になると根腐れの原因になりますので、水持ちが良いほ場では、自然に水が減るまで待たず、落水して水の入れ替えを行きましょう。



《お知らせ》

○令和8年度に水稻の高温耐性極早生新品種が全県で一般作付開始予定です！

今年度、柏崎地域の3か所に展示ほを設置して地域特性の評価を行います。詳細は研修会等にて随時お知らせします。

◎ SNS・メールで情報提供しています！

＜JA えちご中越柏崎地域営農情報＞



アカウント ID : @882qbimy



＜柏崎農業普及指導センター メールマガ＞



↑詳細はこちらから

ngt111840@pref.niigata.lg.jp

こちらのアドレスに、
①件名は「メールマガジン申込」
②本文に「氏名」、「電話番号」を記入の上、送信してください。

【お問い合わせ先】

全地区共通

柏崎農業普及指導センター 21-6263
JA えちご中越柏崎地区センター
農政企画課 21-0220

東部田尻・西中通・高柳

かしわざき営農センター 35-8188

南部高田・中央柏崎地区

かしわざき南部営農センター 41-6087

刈羽・西山地区

かしわざき北部営農センター 45-2258

柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、新潟県農業共済組合中越支所、えちご中越農業協同組合、柏崎土地改良区
柏崎農業普及指導センター（新潟県柏崎地域振興局農業振興部）

柏崎・刈羽地域 稲作だより No.4

コンパクトなイネづくり 粒張りの良い米づくり 穂肥編

R7. 6. 20

- ・低温・日照不足により生育が遅れぎみですが、極早生・早生品種は生育が回復してきました。
- ・早生品種の穂肥時期が迫っています。必ず幼穂の長さを確認して穂肥診断を行い、適期を逃さずに施用しましょう。
- ・6月10日に梅雨入りしました。今後は高温が予想されるので、遅れずに中干しを実施しましょう。

◇現在の生育状況（6/10調査データ）

（調査区平均）

	草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉数 (葉)		葉色 (SPAD)	
	本年	指標値比 (指標値)	本年	指標値比 (指標値)	本年	指標値差 (指標値)	本年	指標値差 (指標値)
コシヒカリ	29	97% (30)	172	82% (210)	6.4	-0.4 (6.8)	31.5	-4.5 (36.0)
こしいぶき	27	100% (27)	324	125% (260)	7.0	-0.2 (7.2)	42.0	3.0 (39.0)
新之助	27	96% (28)	98	49% (200)	5.8	-0.9 (6.7)	33.8	-1.2 (35.0)

- コシヒカリ：草丈「並」 茎数「少」 葉数「やや遅」 葉色「薄い」
 ○こしいぶき：草丈「並」 茎数「多い」 葉数「並」 葉色「濃い」
 ○新之助：草丈「やや短」 茎数「少」 葉数「遅い」 葉色「やや薄い」

1 出穂期および穂肥時期

（1）穂肥時期・施用量の目安（施用時期は平年の出穂期から算出）

品種	出穂期 (平年値)	施用時期の目安（出穂前日数）		穂肥施用量の目安	
		1回目	2回目	使用資材（例）	kg/10a（窒素成分）
葉月みのり	7/14	6/24 (20)	7/4 (10)	穂肥520号	1回目：10 (1.5) 2回目：10~13 (1.5~2.0)
新潟次郎	7/14	6/19 (25)	6/30 (14)	塩安	1回目：12 (3.0) 2回目：12 (3.0)
こしいぶき	7/25	7/2 (23)	7/11 (14)	穂肥520号	1回目：10 (1.5) 2回目：13 (2.0)
コシヒカリ	8/4	7/17 (18)	7/25 (10)	越後の輝き有機50穂肥	1回目：8~12 (1.0~1.5) 2回目：8~16 (1.0~2.0)
新之助	8/9	7/22 (18)	7/30 (10)	越後の輝き有機50穂肥	1回目：4~12 (0.5~1.5) 2回目：4~12 (0.5~1.5)

◎早生品種の1回目の穂肥施用は、籾数確保のために非常に重要です。適期を逃さず実施しましょう。
 2回目の穂肥施用は登熟向上と品質低下の防止に効果的です。確実に施用しましょう。

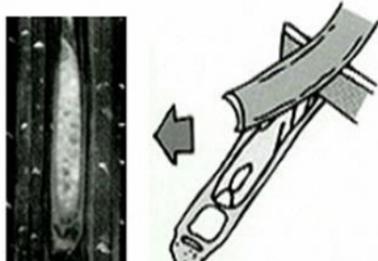
（2）幼穂長と出穂前日数の目安

- 出穂期予測方法 → 平均的な生育の株の主茎を選び、幼穂の長さを確認する（下表）。
 穂肥時期予測方法 → 幼穂長から出穂前日数を推定し、（1）の表から穂肥時期を判断する。

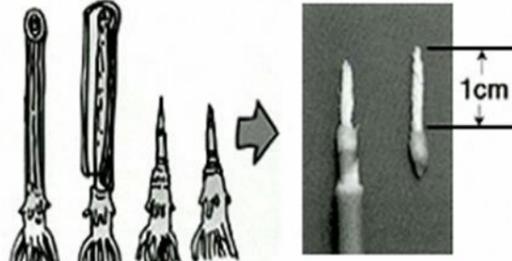
出穂前日数	24日	20日	18日	12日	10日
幼穂長 (cm)	0.1	0.4	1.0	4~6	8~11

<幼穂長の確認方法>

<その1 カッターなどで割る>



<その2 葉鞘をむく>

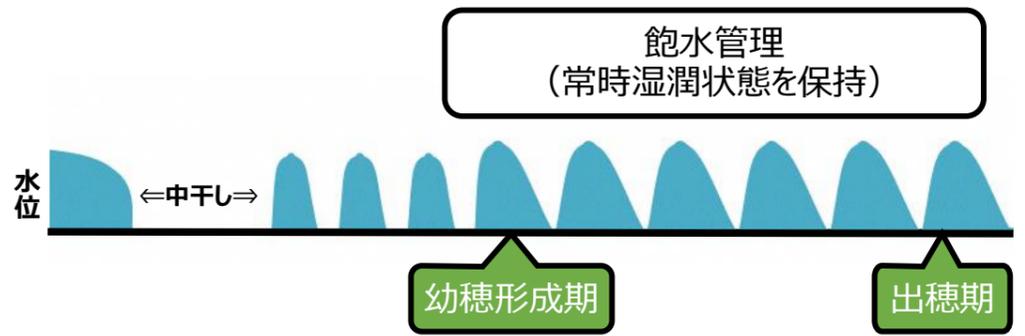


- ① 平均的な生育の株を選ぶ
- ② 株の中で一番長い茎（主茎）を選び株元から抜く
- ③ 根元に近いところからカッターで半分に裂き、一番上がっている節の上にある幼穂の長さを測る

2 中干し以降の水管理

飽水管理：自然に水が減って田面に水がなくなってきたら再び入水。

※出穂期前後は稲の穂が伸長する大事な時期で水を最も必要としますので、田面を乾かさなような水管理をしましょう。



3 病害虫の発生・対策

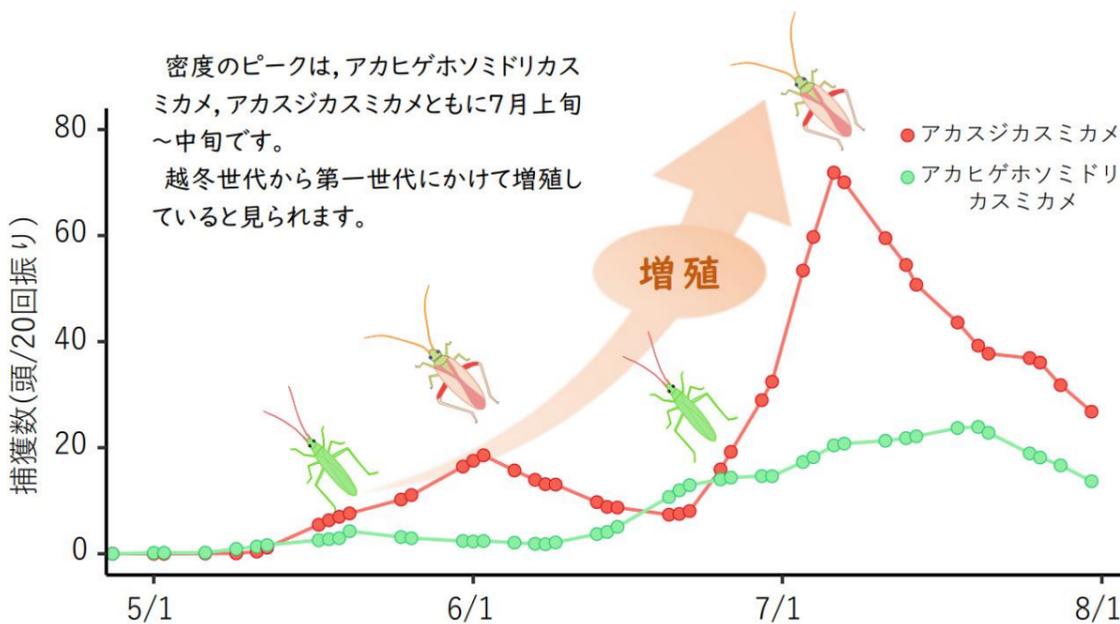
【いもち病】

- ・梅雨時期のジメジメした気候が続くと感染が蔓延します。葉みみのり、新潟次郎、わたぼうし、新之助などは予防防除を基本とし、葉いもちの発生を確認した場合には速やかに薬剤防除を実施しましょう。
- ・いもち病の発生源となるので、補植苗がほ場に残っている場合は速やかに撤去しましょう。

【斑点米カメムシ】

○対策

- ・農道や畦畔などのメヒシバ、エノコログサなどのイネ科雑草はカメムシ類の生息地となるので種子が結実しない間隔で草刈りを徹底しましょう。
- ・稲の穂が出る7月下旬以降に除草を行うと、カメムシ類を水田に追い込むことになるため、7月中旬までに除草しましょう。
- ・水田内の雑草（ノビエ、ホタルイ）は、カメムシ類を誘引し、その増殖を助長するため、除草を徹底しましょう。



○生態

- ・カメムシ類は雑草地で増殖し、主にイネの出穂に伴い水田に侵入し、イネの穂を吸汁加害し斑点米を発生させます

○多発生しやすい条件

- ・農道や畦畔などにカメムシが好む雑草が多い地域
- ・前年に斑点米被害が多発生した地域
- ・夏期高温の年
- ・極早生・早生品種や割れ粳が多い場合
- ・水田内雑草が多い場合

【雑草地（田植え～早生出穂期頃）のカメムシ類捕獲数の推移】

（出典：新潟県農業総合研究所作物研究センター）

★7月7日（月）より、各地域において現地穂肥指導会が開催されます！是非、足を運んでいただきたいと思えます！

◎ SNS・メールで情報提供しています！

＜JA えちご中越柏崎地域営農情報＞



アカウント ID：@882qbimy



＜柏崎農業普及指導センター 稲作メールマガジン＞



ngt111840@pref.niigata.lg.jp

- こちらのアドレスに、
- ① 件名は「稲作メールマガジン申込」
 - ② 本文に「氏名」、「電話番号」を記入の上、送信してください。

柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、新潟県農業共済組合中越支所、えちご中越農業協同組合、柏崎土地改良区
柏崎農業普及指導センター（新潟県柏崎地域振興局農業振興部）

【お問い合わせ先】

全地区共通

柏崎農業普及指導センター 21-6263
JA えちご中越柏崎地区センター
農政企画課 21-0220

東部田尻・西中通・高柳

かしわざき営農センター 35-8188

南部高田・中央柏崎地区

かしわざき南部営農センター 41-6087

刈羽・西山地区

かしわざき北部営農センター 45-2258

○コシヒカリの1回目の穂肥時期は平年より早まる見込みです。必ず生育診断を行い、慎重に施用を判断しましょう。

○早生品種は2回目の穂肥時期です。後期栄養の維持のため、確実に施用しましょう。

○葉色が全体に濃い状況です。稲の生育状況を確認し1回目の穂肥量を調整しましょう。

○梅雨入り以降、葉いもちが発生しやすい状況が続いています。ほ場をよく見回り、発生がみられたら防除を行いましょう。

1 現在の生育状況 (6月30日データ)

(調査地区平均)

	草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉数 (葉)		葉色 (SPAD)	
	本年	指標値比 (指標値)	本年	指標値比 (指標値)	本年	指標値差 (指標値)	本年	指標値差 (指標値)
コシヒカリ	56	104% (54)	437	91% (480)	9.8	0.0 (9.8)	36.8	-1.2 (38.0)
こしいぶき	61	115% (53)	493	95% (520)	9.8	-0.1 (9.9)	38.1	-1.9 (40.0)
新之助	53	133% (40)	387	68% (570)	10.0	0.0 (10.0)	42.6	6.6 (36.0)

- ・コシヒカリ：草丈「並」 茎数「やや少」 葉数「並」 葉色「やや淡」
- ・こしいぶき：草丈「長い」 茎数「やや少」 葉数「並」 葉色「やや淡」
- ・新之助：草丈「長い」 茎数「少」 葉数「並」 葉色「濃い」

・中干しは出穂1か月前までに終了しましょう。幼穂の伸長には水が必要です。間断かん水に移行し、うわ根を健全に維持しましょう。

2 幼穂形成期及び出穂期予想と穂肥施用時期の目安 (6月24日現在)

品種名	田植日 (例)	予想 出穂日	穂肥1回目		穂肥2回目	
			出穂前日数	施用時期	出穂前日数	施用時期
こしいぶき	5月5日	7月25日	23	7月2日	14	7月11日
コシヒカリ	5月10日	8月3日	18	7月16日	10	7月24日
新之助	5月13日	8月10日	18	7月23日	10	7月31日

・分施の場合は、必ず幼穂長を確認し施用時期に遅れないように湛水して穂肥を施用しましょう。

・2回目の穂肥は、後期栄養を維持し、品質低下を回避するために必ず施用しましょう。

3 穂肥施用量の目安

品 種	資材例 (窒素成分)	1回目 (kg/10a)	2回目 (kg/10a)
こしいぶき	穂肥 520号 (15%)	10 (N 1.5)	13 (N 2.0)
コシヒカリ	越後の輝き有機50穂肥 (12%)	8 ~ 12 (N 1.0 ~ 1.5)	8 ~ 16 (N 1.0 ~ 2.0)
新之助	越後の輝き有機50穂肥 (12%)	4 ~ 12 (N 0.5 ~ 1.5)	4 ~ 12 (N 0.5 ~ 1.5)

◎ 基肥一発体系は必ず1回目穂肥時期に稲姿を確認し、目安以下の葉色にさめた場合は、基肥一発体系であっても穂肥施用を検討しましょう。

4 生育診断

【幼穂長と出穂前日数の目安】

出穂前日数	23日	20日	18日	12日	10日
幼穂長 (cm)	0.1	0.2~0.4	0.5~1.0	4 ~ 6	8 ~ 11

〈幼穂長の確認方法〉

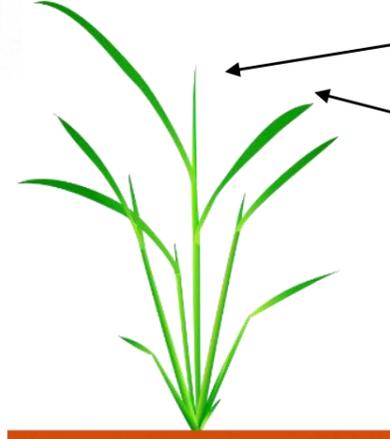


【ポイント】

・生育診断をして穂肥量を調整しましょう！



ほ場内の平均的な株を測定



現在伸びている葉

その2枚下の葉

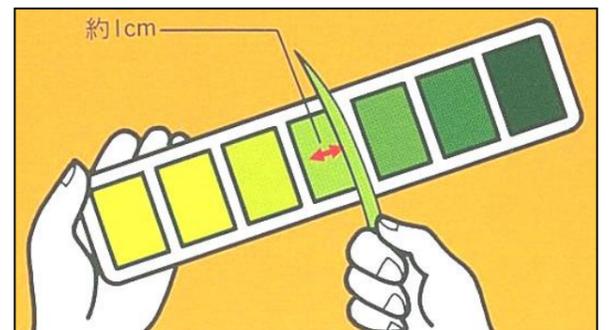
葉色カースケール (SPAD) で確認

1回目の穂肥時期は、籾数が確保される時期ですが同時に下位節間の伸長する時期でもあります。

コシヒカリは倒伏しやすい品種のため、必ず生育診断をして穂肥量を調整しましょう。

【生育診断方法】

- ① 草丈を測定しましょう
- ② 葉色を測定しましょう (右図参照)



【コシヒカリ1回目穂肥施用の目安】

出穂 20 日前 (幼穂長 0.4cm 時) の草丈と葉色診断結果により判断

SPAD		31未満	31~35	35以上
カースケール		3.5未満	3.5~4.0	4.0以上
草丈 (cm)	70未満	●	○	△
	70~75	○	○	△
	76以上	△	△	×

【左表の見方】

- → 高温・少雨が予想される場合は遅れないように注意
- → N成分で 1.0~1.5kg/10a 程度散布
- △ → 散布時期を遅らせる、もしくは量を減らす
- × → 1回目は散布しない

○の稲姿であれば理想的な生育です！

5 今後の水管理

肥料吸収を促進するために、徐々に飽水管理に移行しましょう。

飽水管理：水尻を止水し、自然減水で田面の水がなくなり、溝や足跡の底に水が溜まっている箇所が散見されるようになったら灌水をする管理方法。

※高温時に水を溜めたままにすると田面の水が熱くなり稲体に悪影響を及ぼすので、できる範囲で水を好感しましょう。



〈足跡に水が溜まっている状態〉

◎ SNS・メールで情報提供しています！

〈JA えちご中越柏崎地域営農情報〉



アカウント ID : @882qbimy



〈柏崎農業普及指導センター 稲作メールマガジン〉



ngt111840@pref.niigata.lg.jp

こちらのアドレスに、

- ①件名は「稲作メールマガジン申込」
- ②本文に「氏名」、「電話番号」を記入の上、送信してください。

↑詳細はこちらから

【お問い合わせ先】

全地区共通

柏崎農業普及指導センター 21-6263

JA えちご中越柏崎地区センター

農政企画課 21-0220

東部田尻・西中通・高柳

かしわざき営農センター 35-8188

南部高田・中央柏崎地区

かしわざき南部営農センター 41-6087

刈羽・西山地区

かしわざき北部営農センター 45-2258

柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、新潟県農業共済組合中越支所、えちご中越農業協同組合、柏崎土地改良区
柏崎農業普及指導センター (新潟県柏崎地域振興局農業振興部)

- ・コシヒカリの2回目の穂肥時期が迫っています。確実に穂肥を施用してください。
- ・柏崎管内でも、畦畔での斑点米カメムシ類の発生や葉いもちの発生が確認されています。ほ場を確認し、病害虫の多発生が予想される場合は防除を徹底してください。

1 生育状況（7/10現在）

品種	草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉数 (葉)		葉色 (SPAD)	
	本年	指標値比 (指標値)	本年	指標値比 (指標値)	本年	指標値差 (指標値)	本年	指標値差 (指標値)
コシヒカリ	71	109% (65)	419	93% (450)	11.0	0.3 (10.7)	33.4	-1.6 (35.0)
新之助	62	115% (54)	398	69% (580)	11.3	0.3 (11.0)	34.3	-1.7 (36.0)

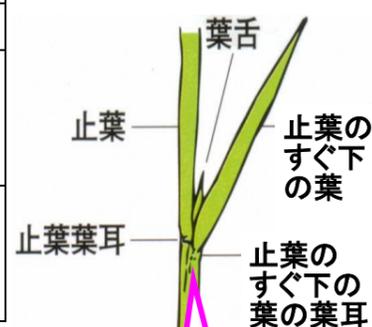
コシヒカリ：草丈「やや長い」 茎数「やや少」 葉数「並」 葉色「やや淡」
 新之助：草丈「長い」 茎数「少」 葉数「並」 葉色「やや淡」

2 出穂予想と2回目穂肥量・時期の目安

○2回目の穂肥は、後期栄養の維持のため、**出穂 10 日前に確実に施用**してください。

品種	基準田植日	予想出穂期	2回目穂肥の目安 (例)	
			施用時期	10a 当たり施用資材・量
コシヒカリ	5月10日	8月3日	7月24日頃 (出穂10日前)	越後の輝き有機50 穂肥 8~12 kg (窒素量 1.0~1.5 kg/10a 相当)
新之助	5月13日	8月10日	7月31日頃 (出穂10日前)	越後の輝き有機50 穂肥 4~12 kg (窒素量 0.5~1.5kg/10a 相当)

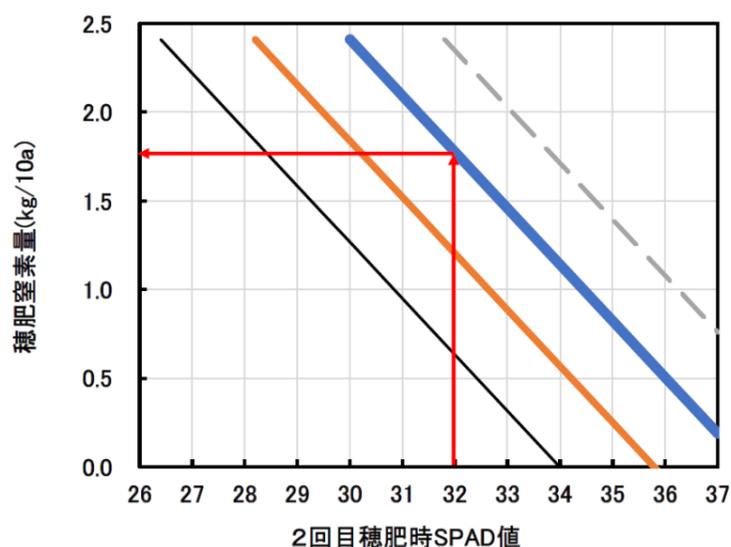
出穂 10 日前の稲姿



葉耳が揃う

※予想出穂期は、今後の気象条件により前後します。

※穂肥の効果をも高めるため、かん水し土壌が十分湿った状態で穂肥を施用しましょう。



出穂期の
目標SPAD値

- 32
- 33
- 34
- 35

例えば

- ・出穂期の目標SPAD値：34
- ・2回目の穂肥時のSPAD値：32

○穂肥窒素：約1.8kg/10a

- ① コシヒカリの2回目穂肥時期（出穂 10 日前）の SPAD 値を測定する
- ② SPAD 値を左図の横軸「2回目穂肥時 SPAD 値」にあてはめる
- ③ 「2回目穂肥時 SPAD 値」の縦線が「出穂期の目標 SPAD 値 34」の線にぶつかる位置が2回目の穂肥窒素量となる。

図 コシヒカリの2回目穂肥量の目安（新潟県農業総合研究所 R5 年度研究速報より抜粋）

【基肥一発】

出穂期の葉色が SPAD 値で 33（カラスケール単葉 4.3）を下回ることが予想される場合には、**出穂の 10 日前までに窒素成分量 1.0 kg/10a** を目安として追加施用してください。

3 コシヒカリの出穂期直前の追加穂肥の判断と対応

（今後も引き続き、高温が予想されています！）

◎2 回目穂肥を施用したが葉色が上がらない場合

出穂期3日前（走り穂が見られる頃）の葉色が SPAD 値で 31 以下（カラスケールで単葉 4.0 以下）のときは早急に窒素成分量で 1.0 kg/10a を上限に、化成肥料を追加施用してください。

4 病害虫対策

《いもち病》

- 柏崎管内では断続的にいもち病の感染好適条件が発現しており、多くの品種で病斑が確認されています。(管内初発生確認：7月1日、品種：新之助)
- コシヒカリ BL 以外の品種で病斑が確認された場合は、速やかに防除を実施してください。
- 新之助やもち品種など、いもち病に弱い品種は、予防防除を基本とし、穂いもちの発生を抑えましょう。

《紋枯病》

- 紋枯病は前年に多発生したほ場で発生しやすい病気です。高温・多湿条件で発病が助長され枯れ上がりによる未熟粒の発生や倒伏により品質・収量に大きな影響を及ぼします。病斑が広範囲に確認された場合は、早急に薬剤防除を行いましょう。

《斑点米カメムシ》

- 斑点米カメムシは高温下で多発します。昨年はカメムシによる被害粒が極早生～中生品種で多発生しました。
- イネ科雑草の種子はカメムシの餌であり、生息・繁殖場所となります。雑草が結実しない間隔での畦畔の除草を徹底してください。
- カメムシの被害はアカスジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメが主体ですが、大型のクモヘリカメムシ等の発生が多い場合は、1回目の7～10日後に追加薬剤防除も検討してください。

★アカヒゲホソミドリカスミカメ



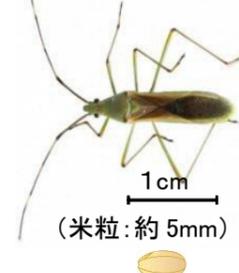
★アカスジカスミカメ



ホソハリカメムシ



クモヘリカメムシ



5 出穂前後の水管理

- 穂ばらみ期～登熟初中期は最も水を必要とする時期のため、こまめな水管理で土壌水分を維持し、稲体活力を保ってください。
- 出穂後は、登熟期の品質低下を防ぐため田面の水が自然になくなり、溝や足跡に残っている水がなくなる前に再びかん水する飽水管理を実施してください。
- 異常高温時や、フェーンが予想される際には速やかに入水し、急激な乾燥による障害の発生防止に努めてください。
フェーン通過後は、ほ場内の水が温まっているので、できるだけ水の更新を行い、湛水状態から飽水管理へ移行しましょう。
- 玄米の厚みが決まるのは出穂 25 日後頃とされ、それまでは十分な水が必要です。完全落水は、「出穂期から 25 日」以降にしましょう。

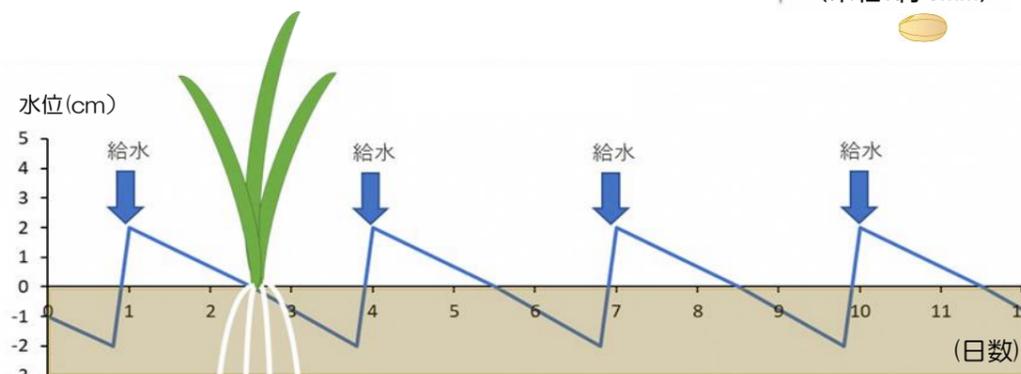


図 飽水管理のイメージ

◎ SNS・メールで情報提供しています！

＜JA えちご中越柏崎地域営農情報＞



アカウント ID：@882abimy



＜柏崎農業普及指導センター 稲作メールマガジン＞



↑詳細はこちらから

ngt111840@pref.niigata.lg.jp

こちらのアドレスに、
①件名は「稲作メールマガジン申込」
②本文に「氏名」、「電話番号」を記入の上、送信してください。

【お問い合わせ先】

全地区共通

柏崎農業普及指導センター 21-6263
JA えちご中越柏崎地区センター
農政企画課 21-0220

東部田尻・西中通・高柳

かしわざき営農センター 35-8188

南部高田・中央柏崎地区

かしわざき南部営農センター 41-6087

刈羽・西山地区

かしわざき北部営農センター 45-2258

柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、新潟県農業共済組合中越支所、えちご中越農業協同組合、柏崎土地改良区
柏崎農業普及指導センター（新潟県柏崎地域振興局農業振興部）

- 出穂 25 日後までは飽水管理により、稲体の活力を維持しましょう！
- 異常高温・フェーン現象が予想される場合は、早めの湛水を行いましょ！
- 今年は登熟期に高温が続いており、収穫適期が早まることが予想されます。 籾の黄化率を確認し、適期に収穫しましょう！

1 収穫までの水管理

- **出穂 25 日後までは飽水管理の継続**が基本です。根の健全化を図り、下葉の枯れ上がり・倒伏品質低下を防ぎましょう。
- 軟弱なほ場ではできるだけ飽水管理に努めた上で、稲刈りがスムーズに行えるように準備しましょう。

2 収穫時期の目安（予想）

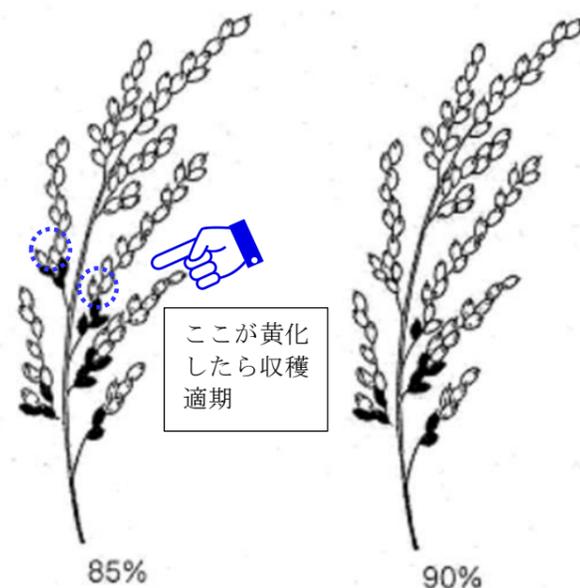
- 極端な早刈りは青米・未熟粒の混入増加や収量低下の原因となります。収穫適期は地力や栽培管理によって異なるため、必ず籾の黄化率（右下図）を確認して刈取りをしてください。
- **籾黄化率 85～90%（図の点線で囲われた部分が黄化した頃）が収穫適期**です。
- **胴割粒、基部未熟粒の発生を防ぐため、刈遅れに注意**しましょう。

【出穂後の積算気温から見た収穫適期予想】（8/7現在）

品種名	出穂期	収穫適期予想	積算気温の目安
新潟次郎	7/14	8/17	950℃
こしいぶき	7/22	8/25	925℃
コシヒカリ	8/3	9/8	950℃
	8/6	9/12	
新之助	8/8	9/17～9/19	1000～1050℃

※**高温年**のため、平年の目安より**2日（50℃）**早めた数値です。

高温年：出穂5～24日後の20日間の平均気温が概ね26℃を超える年



収穫適期の籾黄化率

3 収穫作業の注意点

- 異物や他品種の混入を防ぐため、下記の点に注意しましょう。
 雑草種子混入防止：**収穫前にクサネムとヒエを除去**してください。
 他品種の混入防止：品種切り替え時は、コンバインや乾燥機等をよく清掃してください。
- 乾燥調製作業が遅れる場合、カントリーエレベーターを利用しましょう。



4 乾化作業の注意点

① 胴割粒の発生と食味低下の防止

- **高温年は**胴割粒が発生しやすくなるので、**乾燥温度を低く**設定し、急激な乾燥を避け、胴割粒の発生を防止します。

食味が低下しない乾燥温度の目安	
生籾水分	乾燥温度
24%	50℃以下
28%	40℃以下

- 籾水分が高い場合は、食味の低下を避けるため乾燥温度を低く設定し、ゆっくり乾燥させましょう。
- フェーン等で張り込み時の籾水分が 20%以下になる場合、日中に加熱乾燥を行うと急激に乾燥し胴割粒の原因になります。その場合は、日中は通風乾燥のみとし、夜間に低めの温度で乾燥させてください。

② 正確な水分測定

- 乾燥機の自動水分計が 17%程度になったら随時サンプルを取り、手持ちの水分計で測定しながら、**適正水分の 14.5%～15.0%に仕上げ**てください。（※飼料用米も同じ基準）

5 調製作業の注意点

①適正な粃すり・選別作業

- ・粃の温度が高いと粃殻のムケが悪くなるので、**粃の温度が常温近くまで下がってから粃すり**を行きましょう。
- ・流量が多いと粃すり・選別精度が悪くなります。**調製時の粃の流量を適正に調節**してください。
- ・粒厚の薄い玄米は、タンパク質含有率が高く、食味が低下します。**篩目は 1.85 mm以上を使用**してください。
(新之助は 1.9mm 以上)

②正確な量目の測定

- ・はかりは清掃と点検を行い、置き場所の水平と安定を確認してから使用します。
- ・検査時の皆掛重量は **紙袋 30.5kg・フレコン 1030.5kg (いずれも風袋込み)** です。

倒伏した稲は収穫・乾燥・調製に注意

収穫時：粃の詰まりや土の混入を防ぐため、倒れている方向に向かって追い刈り（一方刈り）でゆっくり刈り取る。
 乾燥時：倒伏したほ場の粃は水分のばらつきが大きいため、水分ムラを解消させながらゆっくり乾燥させる。
 調製時：早期倒伏した場合は青未熟粒等の多発生が予測される。適切な流量にして整粒歩合を高める。

6 土づくりの実施

- ・稲わら**秋すき込み**には地力の向上や、根腐れの原因であるワキの発生の軽減等の効果があります。稲わらのすき込みだけでなく粃殻もすき込み、ケイ酸の補給に役立てましょう。
- ・稲わら等の秋すき込みは、**地温の高い 10 月中旬までに、「浅うち」(5~10 cm程度)**で行い、わらの分解を促進させてください。乾きにくいほ場では、ほ場の中央部のみすき込みます。
- ・土壌分析結果を参考に、リン酸、ケイ酸、鉄が不足しているほ場では、土づくり資材を積極的に活用しましょう。

【土づくり資材例】

品名	使用量 (kg/10a)	保証成分 (%)			特徴
		P	Mg	Si	
ニュー米スター	30	2	0	32	アルカリ分 32.0
柏崎専用土づくり肥料	40~60	8	3	16	総合土づくり
おぐに土づくり肥料	30	3.9	1.5	17.5	酸化鉄 13.0

◎ SNS・メールで情報提供しています！

<JA えちご中越柏崎地域営農情報>



アカウント ID : @882qbimy



<柏崎農業普及指導センター 稲作メールマガジン>



ngt111840@pref.niigata.lg.jp

- こちらのアドレスに、
 ①件名は「稲作メールマガジン申込」
 ②本文に「氏名」、「電話番号」を
 記入の上、送信してください。

柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、新潟県農業共済組合中越支所、えちご中越農業協同組合、柏崎土地改良区
 柏崎農業普及指導センター（新潟県柏崎地域振興局農業振興部）

【お問い合わせ先】

全地区共通

柏崎農業普及指導センター 21-6263
 JA えちご中越柏崎地区センター
 農政企画課 21-0220

東部田尻・西中通・高柳

かしわざき営農センター 35-8188

南部高田・中央柏崎地区

かしわざき南部営農センター 41-6087

刈羽・西山地区

かしわざき北部営農センター 45-2258

JA えちご中越かしわざき地域における令和7年産米の1等級比率は、コシヒカリ 88.7%
こしいぶきでは 89.7%でした (JA 検査 11月28日現在 CE 含む)。

令和8年産米は雑草対策、土づくりを重点的に行い、品質向上・収量確保を図りましょう。

1 令和7年産米の品質・作柄概況について

・令和7年産米検査実績 (JA 検査 11月28日時点 CE 含む)

品種名	1等級比率 (%)	格落ち理由		
		1位	2位	3位
コシヒカリ	88.7	除青未熟粒	背白	カメムシ
こしいぶき	89.7	除青未熟粒	心白粒	背白
葉月みのり	5.8	背白	腹白	心白粒
新之助	99.3	除青未熟粒	粳混入	—

・作況単収指数 (農林水産省北陸農政局)

	R7年産米
中越	104
新潟県	102

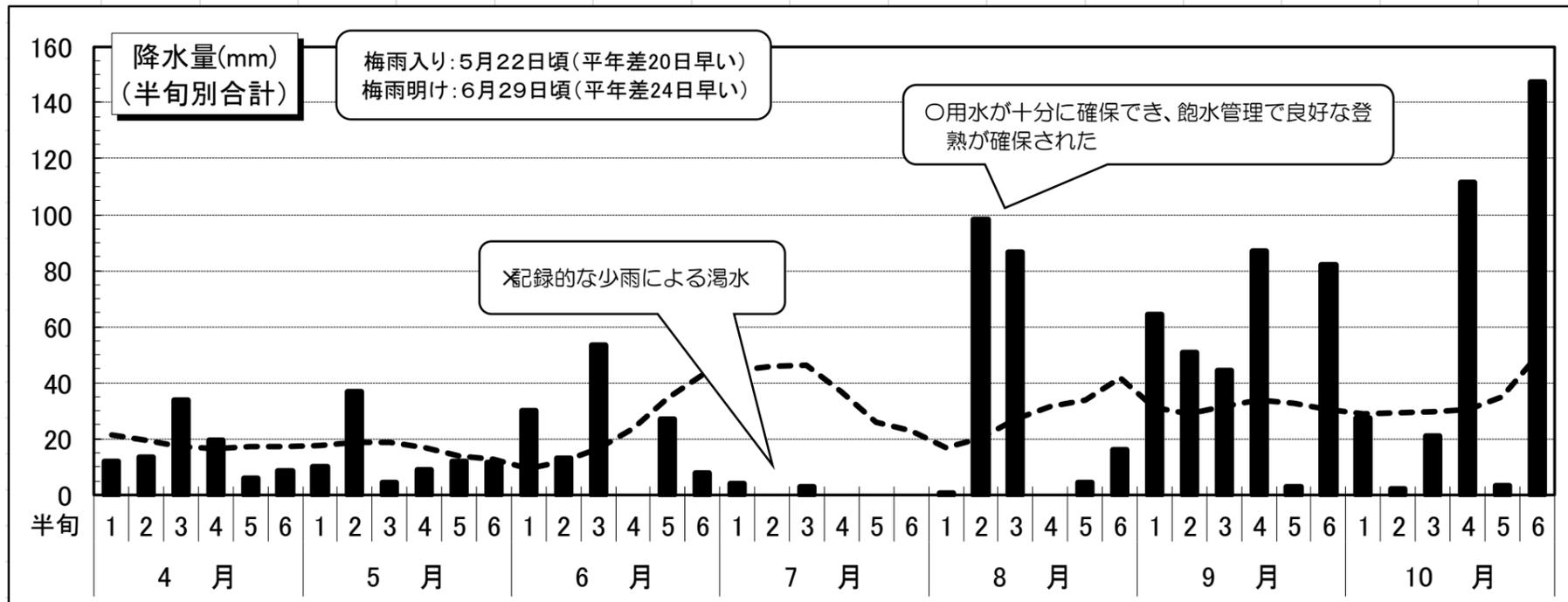
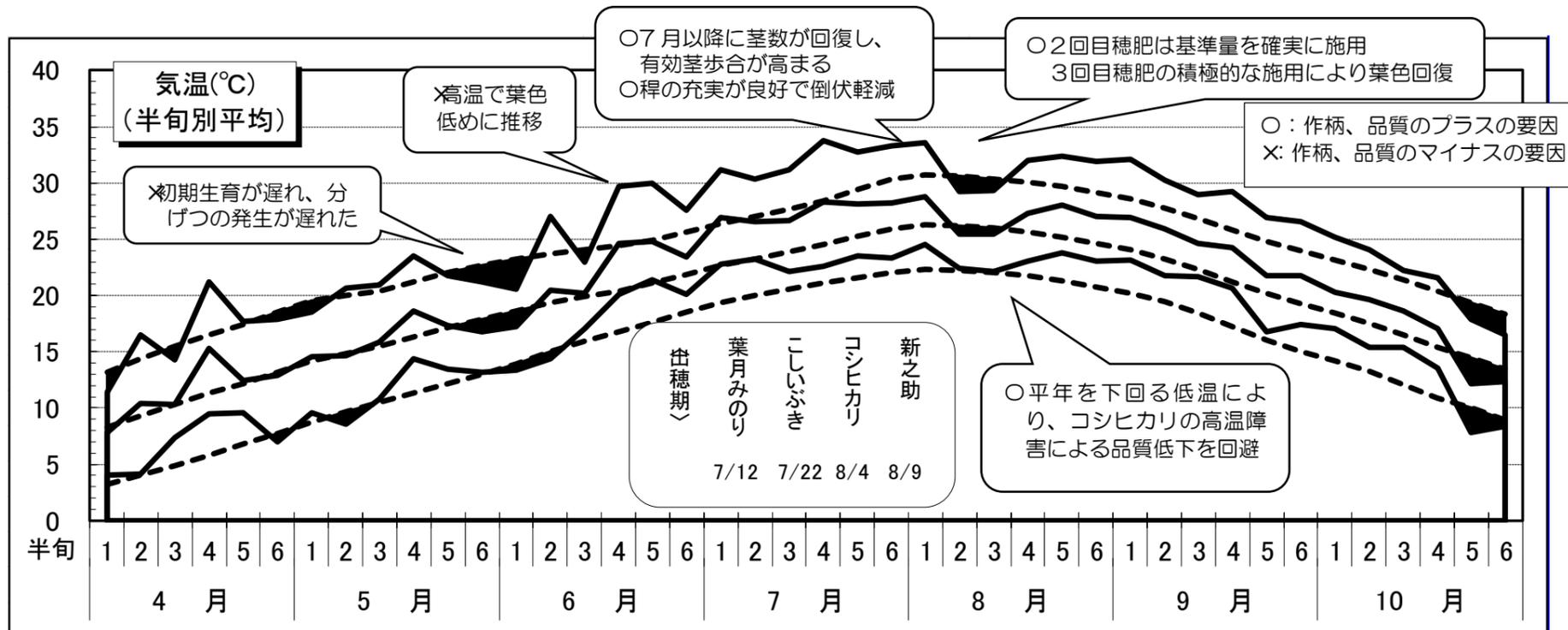
※ふるい目幅 1.85mm

・収量構成要素の概況 (柏崎普及指導センター)

	穂数	一穂粒数	総粒数	登熟	千粒重	収量	品質
中生 (コシヒカリ)	並	並~ やや多	やや多	並~ やや多	やや小	やや多	やや良
早生 (こしいぶき)	やや少	やや多 ~多	並~ やや多	並	並	並	やや良

2 作柄・品質の要因分析

○令和7年度水稻生育期間の気象経過 (アメダス観測地点: 柏崎市元城町)

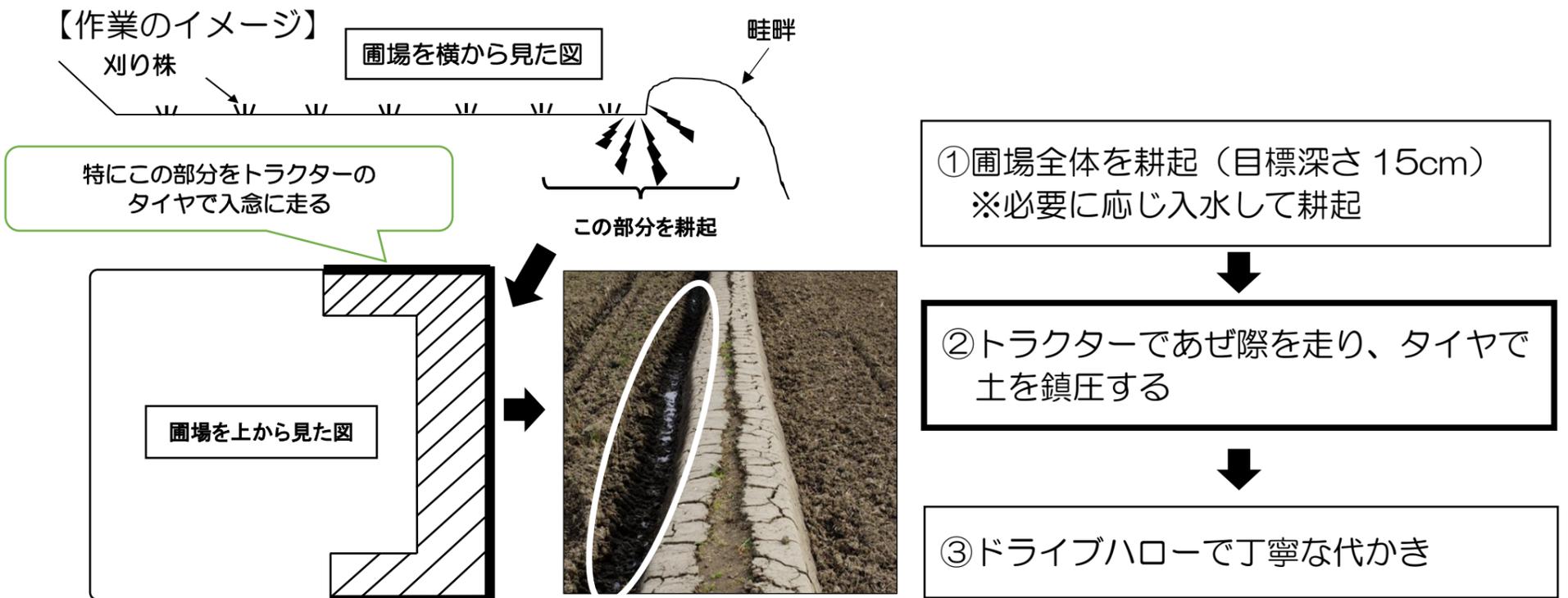


3 令和8年産米の品質向上に向け春先にできる取組ポイント

○雑草対策

- ✓本年度は、刈取り後にヒエ、ホタルイ等の増殖が目立ち、次年度以降も雑草が多発する恐れがあります。
- ・ていねいな畔塗り、代かきを行って漏水を防ぎ、除草剤の効果を高めるほ場づくりをしましょう。
- ※漏水防止のために畔塗りを行いますが、畔塗りによって畦畔法尻の土壌が掘り起こされるため、逆にそれが漏水の原因となる場合があります。

▶ 畔塗りをした後の畦畔法尻をトラクターのホイール（タイヤ）で鎮圧する方法が有効です！



(引用：H31.3「水田の干ばつ被害ほ場における次年度対策マニュアル」上越地域農業振興協議会)

○倒伏・高温に耐えられる土づくり・元気な根づくり

＜堆肥・ケイ酸質資材による土づくり＞

堆肥や土づくり資材を積極的に施用して、作土層に地力を蓄え、高温時に登熟障害を起こさせない丈夫な稲体を作るための土づくりを行きましょう。

JA が扱う資材例 (10a 当たり施用量)		
不足している資材	ケイ酸	ニュー米スター (30kg)
	リン酸	苦土重焼燐 (20kg)
	鉄	おぐに土づくり肥料 (30kg)
	全般に不足	柏崎専用土づくり肥料 (40~60kg)

＜作土深 15 cm の確保＞

- ① 水稻の根の8割以上は、作土層に分布し、生育に必要な栄養のほとんどを作土層から得ています。
- ② 作土が浅いと、水稻の根が上部に集中し、高温や乾燥に対する抵抗力が低下します。
- ③ 登熟期に高温に負けない根張りの良い水稻に育てるため、15cmの深さを目標に耕し、十分な作土深を確保しましょう。

◎ SNS・メールで情報提供しています！

＜JA えちご中越柏崎地域営農情報＞



アカウント ID : @882qbimy



＜柏崎農業普及指導センター 稲作メールマガジン＞



ngt111840@pref.niigata.lg.jp

- こちらのアドレスに、
- ① 件名は「稲作メールマガジン申込」
 - ② 本文に「氏名」、「電話番号」を記入の上、送信してください。

柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、新潟県農業共済組合中越支所、えちご中越農業協同組合、柏崎土地改良区
柏崎農業普及指導センター（新潟県柏崎地域振興局農業振興部）

【お問い合わせ先】

全地区共通

柏崎農業普及指導センター 21-6263
JA えちご中越柏崎地区センター
農政企画課 21-0220

東部田尻・西中通・高柳

かしわざき営農センター 35-8188

南部高田・中央柏崎地区

かしわざき南部営農センター 41-6087

刈羽・西山地区

かしわざき北部営農センター 45-2258

収穫後はすぐに稲わら、籾がらをすき込みましょう！



- ❖ なるべく早め、遅くても10月中旬までに、浅く（5~10cm）すき込むことで、腐熟が進みます。
- ❖ ケイ酸や有機物を多く含む稲わら、籾がらを連用すると、稲の安定した生育につながります。

秋すき込みのメリット	
	土壌の有機質が増える 稲わらが分解され、土に栄養が供給される
	初期生育が安定 翌年のガス湧きが軽減でき、初期生育がスムーズ
	根張りが良くなる ケイ酸により根が深く広がり、倒伏しにくくなる

- ❖ ケイ酸、リン酸、鉄が不足しているほ場では、土づくり資材や堆肥を積極的に施用しましょう。

JAが扱う資材例（10a 当たり施用量）		
不足している資材	ケイ酸	ニュー米スター（30kg）
	リン酸	苦土重焼燐（20kg）
	鉄	おぐに土づくり肥料（30kg）
	全般に不足	柏崎専用土づくり肥料（40~60kg）

土壌特性は柏崎地域土づくりマップを参考にしてください。
 ※ 普及センターHP掲載のマップはこちら

- ❖ 高低差が大きいほ場では、水平になるように地ならしも行いましょう。

**来年の猛暑に備えて
今から土づくり！**

コシヒカリの葉色が淡めです！ 2 回目穂肥はしっかり施用！

- 2 回目（出穂 10 日前、1 回目を遅らせて施用した場合はその7日後）の穂肥は、高温に負けない登熟のために重要です。倒伏への影響はありません。確実に施用しましょう。

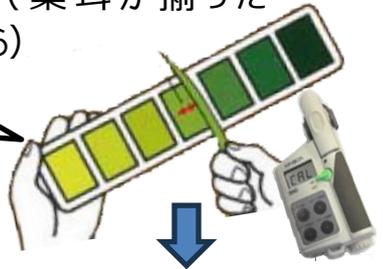
高温時に穂肥が不足すると、お米にデンプンを十分ためられずすすき間ができ、白未熟粒が発生します！

1 出穂期の葉色目標

- 出穂期の葉色目標：SPAD 値 33
- ただし、葉色が落ちやすいほ場等では、出穂期の葉色目標を SPAD 値 34 程度にする。

出穂の 10 日前に
(葉耳が揃ったら)

基肥一発の場合も診断しましょう



2 葉色を診断し、2 回目穂肥の施用量を決める

- 2 回目穂肥施用量のめやす

出穂 10 日前の葉色		窒素成分量 (kg/10a)	
SPAD	単葉カラースケール	一般的なほ場	葉色が落ちやすいほ場等
30	3.9	1.8	2.0
32	4.2	1.2	1.8
34	4.5	0.6	1.1

3 3 回目穂肥も積極的に施用しましょう！

- 出穂 3 日前にも葉色を確認し、窒素成分量 1kg/10a 程度の施用を検討しましょう。

適切な穂肥施用で、暑さに負けない稲に仕上げましょう！



無駄のない水管理を行いましょう！

少雨傾向が続いており、管内ダムの放流が例年より 2 週間程度早い状況です。

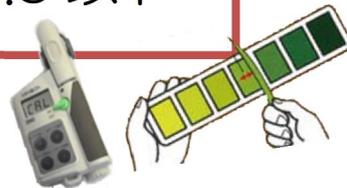
- 漏水を防止し、水尻をしっかりと閉じるようにして、用水を大切に使いましょう。
- 出穂 5~15 日後は、稲に水が最も必要な時期です。ほ場に必要水量だけを供給するようにして、飽水管理を行いましょう。

コシヒカリの葉色は過去最低レベルの淡さです！

- 猛暑下での品質確保のため、葉色が薄い場合は出穂3日前(走り穂が出る頃)に追肥しましょう！

出穂3日前の葉色値

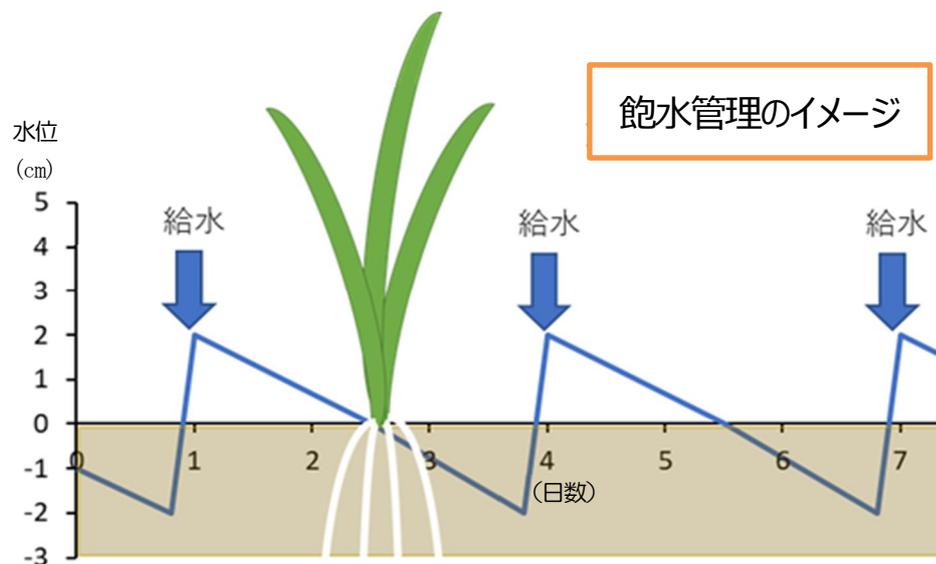
SPAD 31 以下
カラスケール 4.0 以下



**化学肥料で
窒素成分
1 kg/10a
を施用！**

- 出穂後の水管理

玄米へのデンプン蓄積には、穂肥と十分な水が必要です。用水を大切に使いながら、飽水管理を徹底しましょう。



柏崎地域農業振興協議会

【お問い合わせ】 柏崎農業普及指導センター (0257) 21-6263

【合わせ先】 かわざき営農センター 21-0220 南部営農センター 41-6087 北部営農センター 45-2258